秋田市教育委員会
会　　議　　録

平成２７年１２月定例会

秋田市教育委員会平成２７年１２月定例会会議録

１　日　　時　　平成２７年１２月２４日(木)
　　午後３時３０分～午後４時４５分

２　場　　所　　教育委員会室

３　出席委員　　委員長
　　教育委員
　　教育委員
　　教育委員
　　教育委員

４　出席職員　　教育次長
　　教育次長
　　総務課長
　　総務課参事
　　学事課長
　　学校教育課長
　　教育研究所長
　　文化振興室長
　　生涯学習室長
　　千秋美術館事務長
　　秋田城跡調査事務所長
　　総務課長補佐
　　文化振興室長補佐
　　総務課副参事
　　総務課副参事
　　スポーツ振興課
　　総務課主席主査
　　生涯学習室主席主査
　　総務課主査
　　総務課主査
　　学校教育課主査

５　議　　題

【協議事項】

(1) 平成２７年度秋田市教育委員学校訪問の総括について

【教育長等の報告】

(1) 平成27年11月市議会定例会の審議状況

(2) 第13次秋田市総合計画基本構想について

(3) 御所野学院検討プロジェクトについて

(4) 第５次秋田市社会教育中期計画素案について

(5) 平成27年度「新成人のつどい」の警備について

６　議　　事　　午後３時３０分開会

【平成２７年１１月定例会会議録および１１月臨時会会議録の承認】

平成２７年１１月定例会会議録および１１月臨時会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員２名を指名した。

【協議事項】

(1) 平成２７年度秋田市教育委員学校訪問の総括について

委員長　　事務局から説明をお願いする。

教職員室長　　（資料に基づき説明）

訪問校の経営の充実を目的として、７月７日から１１月１８日まで計１２回実施した。小学校２１校、中学校１２校、勝平小中千秋分校、秋田商業高等学校、秋田公立美術大学附属高等学院の計３６校の訪問および社会教育施設の秋田城跡歴史資料館整備事業と如斯亭整備事業を見学した。

「学校経営の重点」については、ほとんどの学校が学力

向上に関わる「確かな学力、学習習慣、基礎基本の定着」を挙げており、「教職員の授業力の向上、授業改善」を挙げた学校が増えたのも今年度の特徴である。また、学校行事や避難訓練等を地域住民と一緒におこなったり、地域の施設やふるさと先生を積極的に活用するなど「地域・家庭との連携、開かれた学校づくり」を重視する学校も多かった。

「懇談における話題」については、例年と同様に授業に関することが最も多かった。特徴としては、「食物アレルギー対応、食育推進」「家庭・地域との連携」についての話題が増えた。

委員　訪問した全校において、子どもたち全員が学習に真剣に取り組んでおり、子どもたちの学習活動が充実してきているのを感じる。学校の体制が整い、先生たちの指導力が高まった結果ではないか。課題とされていた学校の情報発信については、担当の先生の力に左右されている学校が多く、今後も課題であると感じている。

学校には「子どもたちの絆」を大切にして欲しいと考えている。子どもたち同士で自分を出し、相手を受け入れる人間関係を作れるように配慮して欲しい。

委員　社会教育施設の訪問は、貴重な経験となった。教育委員会がこういった活動をおこなっていることを周知していきたい。

食育については、秋田市の取り組みが軌道に乗り、各校で熱心に取り組んでいると感じた。

新しい感覚で学校経営をしている校長先生が増えている。来年の学校訪問も楽しみであり、来年完成予定の雄和小学校については、是非訪問したい。

委員　学校訪問の日程が秋に集中しているように感じる。学校の行事との兼ね合いもあるだろうが、年間を通して訪問したい。今年は、部活動の集合場面など授業とは異なる子ど

もたちの表情を見学することができた。今後も授業以外の子どもたちを見たいと思う。

社会教育施設の訪問については現場を見ることによって様々な情報が得られ、有意義である。すくうる・みらいについて関心がある。来年の訪問施設として検討して欲しい。

委員　すくうる・みらいの職員と教育委員で懇談の機会を設けるのも良いと思う。年４回の体験学習活動に私たち教育委員が参加するという選択もある。

授業以外の活動については、学校訪問と別に学校祭や避難訓練などの際に訪問することについても、今後、検討して欲しい。

委員長　学校は地域事情が反映される。それを知る上でも、今の学校訪問の進め方は良いと思う。

学校訪問では、児童生徒一人一人に対する目配りが感じられた。校内の挨拶もはきはきしており、気持ちが良かった。社会教育施設の見学は、現場で話を聞くことができ、非常に分かりやすく、印象に残る。どんどん紹介して欲しい。

※　協議事項(1)については、以上のとおり終了した。

【教育長等の報告】

(1)　平成27年11月市議会定例会の審議状況

委員長　事務局から説明をお願いする。

総務課長　１１月市議会定例会に提出した教育委員会関係議案は、「平成27年度秋田市一般会計補正予算の件」のほか「秋田市立秋田城跡歴史資料館条例を設定する件」など条例関係３件、契約案件として「雄和地域統合小学校新築等工事請負契約を変更する件」である。いずれも教育委員会１１月定例会で説明した内容で提案し、可決された。その他報告事項としては、「御所野学院検討委員会の答申について」

など５件を報告した。

(2) 第13次秋田市総合計画基本構想について

委員長　　事務局から説明をお願いする。

総務課長　　１１月市議会定例会において、基本構想が議決されたので内容について説明する。

（資料に基づき説明）

添付の推進計画等は今後、予算編成作業の結果も加え、年度内に完成予定である。

委員長　　推進計画に事業名が記載されているが、５年間変更はないのか。今後、新しい事業が必要になった場合どうするのか。

総務課長　　計画は毎年、予算編成に合わせて随時内容が見直される。現在の記載内容は、平成２８年度予算が決定次第変更される。一部先取りして記載されている部分もある。

委員　　パブリックコメントとして公表されている情報もあるのか。

総務課長　　「推進計画」、「秋田市人口ビジョン」、「秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の３点の原案が公表されパブリックコメントにかけられている。

委員　　決定していない状態でパブリックコメントとして公表されているのか。それを見た市民は実施するものとして受け止めるのではないか。

総務課長　　パブリックコメントで市民の意見をいただいた上で、予算編成作業を経て、最終決定される。

委員　　教育委員会の所管ではないが、幼稚園・保育園を卒業後、小学校に入学するまでの間、行き場のない子どもたちがいる。基本構想にも記載がないようだ。わずかな期間であるが、幼保小連携の観点から配慮して欲しい。

総務課長　　ご指摘いただいた意見を子ども未来部に伝えたいと思う。

(3) 御所野学院検討プロジェクトについて

委員長　　事務局から説明をお願いする。

学校教育課長　　（資料に基づき説明）

なお、教育委員会１１月定例会で依頼のあった全国の中高一貫校についてだが、四国の香川県において、廃止された中高一貫校を確認している。平成１４年に既存の「香川県立高瀬高等学校」に「高瀬のぞみが丘中学校」を併設し、中高一貫校として開校した。

入学者の伸び悩みから平成２１年から入学者募集を中止し、平成２３年３月末に９年間の歴史に幕を下ろした。今後も情報収集をおこないたい。

委員長　　検討結果については、その都度報告を受け、この場で議論していくこととする。

(4) 第５次秋田市社会教育中期計画素案について

委員長　　事務局から説明をお願いする。

生涯学習室長　　（資料に基づき説明）

委員　　ワークショップの各分野は、どういった年齢層で分けられるのか。

生涯学習室長　　明確な基準はない。勤労青少年ホームでは、利用年齢を３９歳までとしていることから、青少年もその年齢までと考えている。

青少年教育分野と成人教育分野では明確な区別がなく、重なり合う部分がある。高齢者は６５歳以上を想定している。

(5) 平成27年度「新成人のつどい」の警備について

委員長　　事務局から説明をお願いする。

生涯学習室長　　（資料に基づき説明）

式典の妨害行為等があり、被害届等の提出が必要になった場合、教育委員の皆さまに対応を検討していただく予定

である。そういった事態に至らないよう警備に全力を尽くす。

【その他、委員から】

委員　　先日、東部市民サービスセンターを利用した際、駐車場がいっぱいであった。利用者を増やすため、近隣の駐車場の案内もできるようにして欲しい。

委員　　学校の創立記念式典に参加すると、子どもたちが自分の持つ力を全て発揮し、お世話になった地域の方々にお礼をする場面に出会う事ができた。大勢の人の前で全力を発揮し、自分を出すことのできる子どもたちを育てた先生や地域の方々に感謝したい。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課主席主査　教育委員会定例会は原則、毎月第４木曜日としており、１月定例会は１月２８日（木）を予定している。

委員長　　１月定例会は１月２８日午後３時３０分からとする。委員の皆様、日程調整をお願いする。

午後４時４５分閉会

以　上